



## 月間資金需給見込み（2022年8月）

2022年8月3日

(単位：億円)

	見込み	(前年実績)	(前年比)
<b>銀行券要因</b>	<b>△ 1,000</b>	<b>△ 386</b>	<b>△ 614</b>
<b>財政等要因</b>	<b>△ 84,600</b>	<b>△ 87,979</b>	<b>3,379</b>
国債等	△ 106,400	△ 109,308	<b>2,908</b>
国庫短期証券等	9,600	19,779	△ 10,179
租税	△ 54,640	△ 51,590	△ 3,050
社会保障	23,300	19,213	<b>4,087</b>
交付金	1,030	1,716	△ 686
公共事業	2,180	2,505	△ 325
一般その他	13,060	7,164	<b>5,896</b>
財政融資	△ 3,630	△ 5,208	<b>1,578</b>
外国為替資金	0	129	△ 129
保険	36,690	38,568	△ 1,878
特会その他	1,950	1,505	<b>445</b>
<b>資金過不足</b>	<b>△ 85,600</b>	<b>△ 88,365</b>	<b>2,765</b>

※財政等要因の内訳は主要なもののみ記載

(出所：日本銀行・財務省資料より上田八木短資が作成)

## 1. 銀行券要因

銀行券要因は、1,000億円の発行超と予想される。

## 2. 財政等要因

余剰要因として年金定時払い等がある一方、不足要因として消費税・源泉所得税の受入れや国債・国庫短期証券の発行等があり、8兆4,600億円の不足となる見込み。なお、国庫短期証券売買オペにより日銀が取得した国庫短期証券のうち、8月中に償還期日が到来する金額は2兆8,300億円である。

## 3. 資金過不足

この結果資金過不足は、8兆5,600億円の不足となる見通し。

## 4. 日銀調節残高

(2022年7月31日現在 単位：億円)

	7月未残	うち8月中期日到来残高	期落ち比率
共通担保(本店)	0	0	-
共通担保(全店)	2,301	2,051	89%
C P 現先	0	0	-
成長基盤支援強化	56,033	0	-
被災地金融機関支援	5,263	2,855	54%
貸出増加支援	592,629	0	-
新型コロナ対応金融支援	515,976	204,990	40%
気候変動対応	36,436	0	-
国債買現	0	0	-
<b>資金供給調節合計</b>	<b>1,208,638</b>	<b>209,896</b>	<b>17%</b>

売手入札	0	0	-
国債売現	0	0	-
米ドルオペ用担保	0	0	-
<b>資金吸収調節合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>

(出所：日本銀行より上田八木短資が作成)

## 5. 資金需給日足予想 (2022年8月)

(単位: 億円)

	銀行券	財政その他	資金過不足	備考	才ベ期日						
1	月	+ 400	△ 19,100	△ 18,700	国債発行・償還(2年) 国庫短期証券発行・償還(3M)						
2	火	+ 100	△ 15,200	△ 15,100							
3	水	+ 500	△ 79,800	△ 79,300	消費税・法人税・保険揚げ 国債発行(10年)	共通担保	△2,301				
4	木	△ 500	+ 2,500	+ 2,000							
5	金	+ 0	+ 11,000	+ 11,000	物価連動国債発行						
6	土										
7	日										
8	月	+ 1,000	+ 3,000	+ 4,000	国庫短期証券発行・償還(3M)						
9	火	+ 0	△ 3,000	△ 3,000							
10	水	△ 2,000	△ 20,000	△ 22,000	国庫短期証券発行・償還(6M) 国債発行(30年)						
11	木										
12	金	△ 1,000	△ 2,000	△ 3,000							
13	土										
14	日										
15	月	+ 1,000	+ 69,000	+ 70,000	国庫短期証券発行・償還(3M) 年金定時払い・源泉所得税揚げ						
16	火	+ 0	△ 3,000	△ 3,000							
17	水	+ 0	△ 27,000	△ 27,000	国債発行(5年)	共通担保	△ 2,051				
18	木	△ 1,000	△ 3,000	△ 4,000							
19	金	△ 1,000	△ 8,000	△ 9,000	国債発行(20年)	被災地支援才ベ	△2,855				
20	土										
21	日										
22	月	+ 2,000	△ 7,000	△ 5,000	国庫短期証券発行・償還 (1Y/3M)						
23	火	+ 1,000	△ 3,000	△ 2,000							
24	水	+ 0	△ 8,000	△ 8,000	流動性供給						
25	木	△ 1,000	+ 38,000	+ 37,000	国庫短期証券償還(6M)						
26	金	△ 1,000	△ 8,000	△ 9,000	流動性供給						
27	土										
28	日										
29	月	+ 1,000	+ 2,000	+ 3,000	国庫短期証券発行・償還(3M)						
30	火	+ 0	△ 1,000	△ 1,000							
31	水	△ 500	△ 3,000	△ 3,500		新型 コロナ	△204,990				
		△ 1,000	△ 84,600	△ 85,600							

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第243号

東京本社 〒103-0022東京都中央区日本橋室町1丁目2番3号 tel : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4番2号 tel : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会